「値上げつづきで、くらしが大変」「紙の保険証は残して」

公約実現へ 全力をつくします

日本共産党



7月24日、核兵器廃絶国民平和大行進が市内で実施され、日本共産党市議団も参加しました。核兵器廃絶条約への署名･批准を政府へ求める国民的運動が広がり、流山市は賛同するいっぽう市議会は、請願を不採択しました（国内的には659地方議会が賛同しています）。

物価高騰対策
8億円事業化

改選直後の5月、新しい顔ぶれとなった日本共産党市議団は、市民から寄せられた要望をもとに物価対策を市長に要請。その後、議会に提出された物価対策では、8億3千万円余（介護・障害者の事業所支援1億1500万円弱、私立保育所等支援7800万円余、家電買替補助1億4千万円余など）が事業化されました。

いっぽう、高校2・3年生への支援はなく、水道料金の引き下げもしないなど全市民的規模での対策に課題を残しました。引き続き公約実現へ、全力を尽くす決意です。

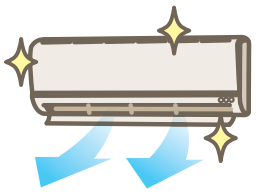
マイナンバーカード 取得「義務ではない」 市答弁

誤交付・誤登録・情報漏えい…マイナンバーカードへの不満・不信が噴出。日本共産党は国会はもとより、市議会にも市民の声を届けてきました。安全運用を繰り返すだけの市当局も、日本共産党市議団の提案を受け、5月末に国へ要請書を提出。さらに、市議会では「取得は義務ではない」と答弁しました。

また、2024年に紙の保険証を廃止するという国の計画が中断・延期されても市民にデメリットは生じないという立場を明らかにしました。マイナ保険証は、命と健康にかかわるトラブルも多発しかねません。紙の保険証廃止やマイナンバーカードの使用強制をやめさせるまで、ご一緒に運動を広げましょう。



「本当にうれしい」
学校体育館エアコン



体育館へのエアコン設置が完了し、子ども達から「快適だ」など、喜びの声が聞かれています。いっぽう、技術室などエアコン未設置教室での授業が一部残されており、熱中症から子どもを守る万全の取り組みが急務です。

給食無料化・有機野菜使用拡大 反対?

給食無料化・有機野菜の使用拡大を求める請願が不採択に…。4月の改選で誰もが「子育て支援」を掲げているだけに、市民から「強い憤りを感じる」との声も…。



2023年第2回定例会　星取表

会派		結果	日本共産党				流政会									自民党		公明党				流山みらい								
議員名 ○賛成 ×反対 ー棄権 ※議長は表決に参加しない。			乾 えり	高橋 光	植田 和子	小田桐 仙	小沢えみり	鈴木ゆうすけ	矢口 輝美	川本 大岳	渡辺 仁二	近藤 美保	石原 修治	坂巻 儀一	笠原 久恵	青野 直	中川 弘	海老原功一	桑畑 伴子	岡 明彦	戸辺 滋	野村 誠	宇田 桜子	清水 大	西尾 段	楠山 栄子	中村 彰男	藤井 俊行	森田 洋一	阿部 治正
白みりんミュージアム建設工事請負契約の締結について		可決	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	○	○	○	×
核兵器禁止条約への署名・批准を国に求める請願書		不採択	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	○	×		○	○	○	○	○
学校給食の完全無償化の実施を求める請願書	①完全無償化	不採択	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	×	×	×	○
	②有機農産物の使用拡大	不採択	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	○		○	○	○	×	○
インボイス制度の延期・見直しを求める意見書		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	×	×	×	×	×	×	×	○		○	○	○	○	○

流山市加4-1688　TEL／FAX 04（7157）6140　メールアドレス　giindan@nagareyama-jcp.jp
ホームページ　http://www.nagareyama-jcp.jp/　流山市議会事務局　平和台1−1−1　TEL 04（7150）6099

ご意見・ご要望をお寄せください

市民目線で、キッパリ対決
日本共産党の4議席


小田桐仙


植田和子


高橋あきら


乾えり

改選後、本格的な議会は初めて。市民の願いに応える議会はもとより、各会派や各議員の取り組みが問われました。

日本共産党市議団は、課題追及にとどまらず、解決策を提示し、願いを一歩でも前進させるべく、市議団４人一丸となって取り組みました。

感染症　「感染症の位置づけが引き下げられても、ウイルスがなくなったわけではありません」…市も危惧する新型コロナウイルス感染症。「第9波か」との指摘もあるのに、必要な人が入院できる感染病床も、人員体制もありません。市の姿勢を追及し、課題解決を求めました。

医療　人口10万人当りの病床数は、本市の場合、千葉県平均から402床も下回っています。しかも年々、深刻さが増大。「入院できる小児病床の確保や救急体制の充実・拡充は市民の喫緊の願い」と唯一議会で指摘し、改善を求めました。

ムダな箱モノ
白みりんミュージアム建設着工へ
日本共産党は反対

議会に提出された木造平屋の建設契約議案は賛成多数で、可決に。しかし、坪単価227万9千円は、一般的な木造商業施設（57万円／坪）の4倍、消防本部新施設（鉄筋コンクリート4階建て・免震構造）の223万9千円／坪より高額です。しかも維持管理費は不明…「破綻したムダな箱モノ行政」と日本共産党市議団は反対しました。



市議会 ねほり はほり

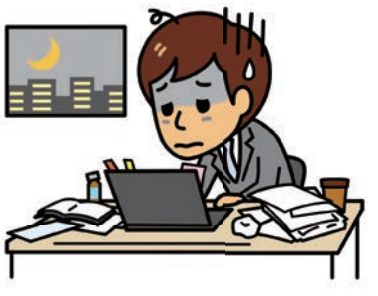


インボイス制度の延期求める意見書 可決

インボイス（適格請求書）制度の実施（今年10月）がせまるもとで、税理士に加え、俳優・声優、アニメーター、プロスポーツ選手などが、増税や事務量増加等を理由に導入延期・制度見直しを求めています。国民的運動や世論の広がりが、大きく影響した成果です。最後までご一緒に声をあげましょう。

教員の欠員 見て見ぬふりでいいの？

流山市議会では、党派を超えてより良い案を練り上げる「議会改革」の歴史があります。しかし公明党市議団は、過去2度にわたり特別支援教育をめぐる意見書発議に反対しながら、いまになって特別支援教育の充実を願う意見書案を提案。しかも、特別支援教育を含めた教育界が直面する「教員の欠員解消や働き方改革」という課題は記載せず、さらに「（記載すれば）争点がぼける」との立場を示したことから、日本共産党市議団は、「案文に賛同すれば、課題を覆い隠すことに加担する」と反対しました。



バス交通
料金値上げの一方、市民メリットは「ない」

「物価高騰の最中になぜ値上げ？」「市長選挙での公約は捨ててしまったの？」…ぐりーんバスの料金値上げ案に、不満が高まっています。日本共産党市議団は、「市民のメリットがない」とキッパリ指摘。10月導入案に「拙速」と批判しました。

いま必要なことは、市民の足（移動手段）をどう確保するのかを市民・議会・行政・事業者がしっかり話し合うことではないでしょうか。



高齢者も対象へ
福祉タクシー条例案を準備

日本共産党市議団は、バス交通にとどまらず、福祉タクシー制度を改善・拡大し、免許返納者等、高齢者の足を確保する条例案を準備中です。

身近な要求実現



犬のふん放置禁止看板の設置（美和1号公園）
乾えり

道路舗装と安全対策（前ヶ崎60地先）
高橋あきら



壊れた遊具、直りました（江戸川台7号公園）
植田和子





1年半放置されたトラック撤去（東初石3丁目）
小田桐仙